

安全 データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 RZ-111アルミ硬ロウ (JIS. Z. 3263. BAL4047)部分
 会社名 新富士バーナー株式会社
 住所 愛知県豊川市御津町御幸浜一号地1-3
 担当者 木邨 吉伸
 電話 0533-75-5000
 FAX 0533-75-5033

2. 危険有害性の要約

危険性 : 認められない
 有害性 : ロウ付けの際発生するヒュームは健康上好ましくない
 ロウ付け時の発熱は、目の炎症、視力の低下の原因となる
 環境影響 : 認められない

3. 組成及び成分情報

单一品・混合物の区別	单一製品
化 学 名	アルミニウムろう
含 有 量	アルミニウム88%、珪素12%
化 学 式	88%AL-Si
化審法番号	_____
安衛法番号	_____
CAS-No	AL7429-80-5, Si7440-21-3
国連分類	_____
国連番号	_____

4. 応急処置

目に入った場合 : 粉、粉塵が目に入った場合、清浄な流水で洗浄した後、直ちに専門医の診断を受ける
 皮膚に付着した場合 : 特になし
 吸入した場合 : 粉、粉塵を多量に吸入した時は、患者を直ちに空気の新鮮な所に移し、安静保温に努め、速やかに医師の診断を受ける
 飲み込んだ場合 : 多量に飲み込んだ場合、医師の診断を受ける

5. 火災時の措置

消火方法 : アルミニウム線の状態では燃えにくいが、粉塵やチップの状態では高燃焼性や爆発性がある。

初期火災の場合は、不燃性のものでカバーしたり、乾燥砂をかけて消火するか、消化剤を用いて消火する。

火災が進んだときは消防署に連絡する。

消火剤：粉末消火器や炭酸ガス消火器を使用する。

粉塵爆発の場合は水や塩化物消火器は使用しないこと。

6. 漏出時の措置 : 特になし

通常は固体なので漏出はないが、製品を溶解したときは溶湯が露出することがあり、その場合は速やかに空冷して凝固させた後回収する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：擦り傷、打痕傷が生じないよう丁寧に取り扱う

材料の端面で手を切る危険性があるので、素手で触れないこと

保管：雨水に濡らさないよう注意する

酸、アルカリ、強力な酸化剤、塩化物等化学物質及びその
雰囲気と接触しないよう保管する

特にアルミ粉や微細なチップは前述の化学物質はもとより、
直射日光を避けて保管してください。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度：特になし

許容濃度：—

設備対策：特に不要

保護具

吸引用保護具：ヒュームが発生する場合は、保護マスクを着用すること

保護眼鏡：飛散が発生する場合、安全眼鏡を着用すること

保護手袋：手先を損傷する可能性がある場合は保護手袋を着用
すること

保護衣：—

9. 物理的及び化学的性質

外観：固体、銀白色

沸点：—— 蒸気圧：—— 挥発性：——

融点：575°C～580°C

比重：2.6

溶解度：水に不溶 その他

10. 安定性及び反応性

可燃性：なし

発火性：自然発火性、水との反応性なし

酸化性：なし

自己反応性：なし

安定性、反応性：安定物質ですが粉塵になると爆発しやすい

その他： —

11. 有害性情報

皮膚腐食性：特になし
刺激性(皮膚、目)：特になし
感作性：特になし
急性毒性(50%致死量等を含む)：特になし
亜急性毒性：特になし
慢性毒性：特になし
がん原性：経気吸入 特になし
 経口摂取 特になし
変異原性(微生物、染色体異常)：特になし
生殖毒性：特になし
催奇形成：特になし
その他：—

12. 環境影響情報

分離性：特になし
蓄毒性：特になし
魚毒性：特になし
その他：特になし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物： 廃棄処分する場合は国や地方自治体の定める規定に従うこと。
梱包材料： 産業廃棄物に関する法律、都道府県及び市町村が定める
 関連条例などに従い、環境に配慮した適切な方法で処分する。

14. 輸送上の注意 特になし

15. 適用法例

(労働安全衛生法 施行令第18条の2 名称等を通知すべき危険物及び有害物)
(37アルミニウム)

16. その他の情報

このSDSは各種の文献にもとづき作成しておりますが、必ずしも全ての情報を網羅しておりません。取扱いには充分注意して御使用下さいますようお願いいたします。

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 RZ-111アルミ硬口ウフラックス部分
会社名 新富士バーナー株式会社
住所 愛知県豊川市御津町御幸浜一号地1-3
担当者 木邨 吉伸
電話 0533-75-5000
FAX 0533-75-5033

危険有害性の分類

危険性：火災等で強熱されると有害なガスが発生しますので注意して下さい。

有害性：眼、皮膚、粘膜を刺激します。

環境影響：知見なし。



G H S ラベル要素：

組成及び成分情報

単一品・混合物の区別：混合物(液状)

化学名	化学式	含有量	化審法No	安全衛生法No	CAS-No	
塩化リチウム	LiCl	14.3%		1-231	7447-41-8	躁鬱病の薬
塩化バリウム二水和物	BaCl ₂ ·2H ₂ O	14.3%	公表化学物質	1-79	10362-27-9	塩素・劇物
氷晶石	Na ₃ AlF ₆	10.7%		1-322	13775-53-6	
塩化カリウム	KCl	8.9%	公表化学物質	1-228	7447-40-7	肥料
フッ化亜鉛四水和物	ZnF ₂ ·4H ₂ O	7.7%	1-350	化審法に既存	13986-18-0	劇物
塩化ナトリウム	NaCl	4.1%		1-236	7647-14-5	塩
水	H ₂ O	40%		7732-18-5		
PRTR法	第一種指定化学物質	ホウ素 — フッ素7.44%				

火災時の措置 消化方法：周辺火災時は速やかに安全な場所に移す。

消防剤：水

保護具：空気呼吸器

漏出時の措置 : 飛散した場所の周囲にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業しない飛散したものは空容器にできるだけ回収し、そのあと大量の水を用いて洗い流して下さい。

取扱い及び保管上の注意

取扱い : ろう付け作業でフラックスを使用する際に、目、鼻等を刺激する事が有りますので、作業中は、換気に充分留意され出来れば簡易なマスク等を着用されて作業者の目、鼻、気管等を保護して下さい。作業終了後は、速やかに洗面、うがい等を行いフラックスによる汚染を除いて下さい。

保管 : 酸との接触をさけて、冷暗所に密封して保管して下さい。

暴露防止処置 管理濃度 : — 2 / 3
許容濃度 : 1. 5 mg/m³ (C 1として) 《ACGIH》
設備対策 : 排気設備のある所で、換気しながら取り扱って下さい。
保護具 : 保護眼鏡：着用（ゴーグル型等）
保護手袋：着用（ゴム手袋等）
保護長靴：着用（ゴム製）
保護衣 : 着用 —
その他 : 防塵マスク

物理／化学的性質 外観等：白色の粉末

液性 : —
沸点 : —
融点 : —
比重 : —
揮発性 : —
溶解度 : 水に可溶

危険性情報 引火点 : —
発火点 : —
可熱性 : —
発火性 : —
自己反応性 : —
爆発性 : —
粉塵爆発性 : —
安定性、反応性 : 加熱すると熱分解あるいは蒸発して、有臭かつ有毒なガスを発生し眼、鼻を等刺激します。

有害性情報	皮膚腐食性	: 皮膚、組織を腐食します。
	刺激性	: 目、皮膚、粘膜を刺激します。
	感作性	: 知見なし
	急性毒性	: 有り
	亜急性毒性	: 知見なし
	慢性毒性	: 知見なし
	がん原性	: 知見なし
	変異原性	: 知見なし
	生殖毒性	: 知見なし
	椎奇形成	: 知見なし
	その他	: 知見なし

環境影響	分解性	: 知見なし
	蓄積性	: 知見なし
	魚毒性	: 知見なし
	その他	: 知見なし

廃棄上の注意 産業廃棄物に関する、国、都道府県、市町村の関連法規、条例などを満足し
環境上許されるやり方で廃棄して下さい。

3 / 3

運送上の注意 飛散、漏れ、流出、盜難等を防止して、法令に従って輸送する。

適用法令	消防法	: 知見なし
	毒物及び劇物取締法	: 非該当
	労働安全法	: 知見なし
	危険物船舶輸送及び貯蔵規制	: 知見なし
	船舶安全法	: 知見なし
	港則法	: 知見なし

その他 調査文献 : 毒物及び劇物取りの手引き (厚生省薬務局安全課 時事通信)
試薬ガイド (改訂 1992 年)
毒物学 (廣川書店)
公害と毒、危険物 (三共出版)
新実験化学講座 (丸善株式会社 日本化学会)

注意 : 危険、有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。